

(10) 健康課

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 1 だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり

施策 1-1 地域医療の推進

事業名

救急医療対策事業

活動指標		指標の説明	日曜、祝祭日、年末年始及び夜間に診療を実施する日数	担当課		
休日・夜間の救急診療実施日数				健康課		
成果指標		指標の説明	休日在宅当番医の診療所を受診した人数			
休日在宅当番医利用者数						
根拠法令	☐ 義務 ☒ 国規定 ☐ 県規定 ☐ 市規定 ☐ なし		関連計画	なし	会計名	
事務事業概要	海津市医師会及び海津市医師会病院に委託し休日及び夜間における救急医療体制を確保する。				一般会計	
					款項目	040101
					事業	3

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 救急医療対策事業 ・ 海津市医師会及び海津市医師会病院と契約し、休日及び夜間における救急医療体制を確保 13,430千円 ・ 西濃圏域第二次救急医療病院群輪番制により、休日の日中及び夜間の二次医療の確保 708千円 ・ 救急医療の適正利用に関する啓発 ・ 「かかりつけ医」を持つ重要性の啓発 ・ 救急安心センター(#7119)による電話相談事業 420千円			1 救急医療対策事業 ・ 海津市医師会及び海津市医師会病院と契約し、休日及び夜間における救急医療体制を確保 13,430千円 ・ 西濃圏域第二次救急医療病院群輪番制により、休日の日中及び夜間の二次医療の確保 708千円 ・ 救急医療の適正利用に関する啓発 ・ 「かかりつけ医」を持つ重要性の啓発 ・ 救急安心センター(#7119)による電話相談事業 420千円			1 救急医療対策事業 ・ 海津市医師会及び海津市医師会病院と契約し、休日及び夜間における救急医療体制を確保 13,430千円 ・ 西濃圏域第二次救急医療病院群輪番制により、休日の日中及び夜間の二次医療の確保 708千円 ・ 救急医療の適正利用に関する啓発 ・ 「かかりつけ医」を持つ重要性の啓発 ・ 救急安心センター(#7119)による電話相談事業 420千円		
目 標 値	活動指標	438日			438日			438日		
	成果指標	400人			400人			400人		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		14,608	県支出金	0	14,608	県支出金	0	14,608	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	14,608		一般財源	14,608		一般財源	14,608

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 1 だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり

施策 1-2 健康づくりの推進

事業名

保健衛生総務事務事業

活動指標		指標の説明	-	担当課			
(指標設定しない)							
成果指標		指標の説明	-	健康課			
(指標設定しない)							
根拠法令	□ 義務 □ 国規定 □ 県規定 ■ 市規定 □ なし			関連計画	なし	会計名	
						一般会計	
事務事業概要	保健衛生に関する事務処理					款項目	040101
						事業	1

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 保健衛生総務事務事業 ・保健衛生に関する一般事務 ・各種負担金 672千円 市三師会負担金 432千円 西濃口腔保健協議会分担金 132千円 西濃食品衛生協会負担金 108千円 ・各種団体の支援 市食生活改善協議会補助金 300千円 市食品衛生協会補助金 600千円			1 保健衛生総務事務事業 ・保健衛生に関する一般事務 ・各種負担金 672千円 岐阜県医学生修学資金貸付事業負担金 1,200千円 市三師会負担金 432千円 西濃口腔保健協議会分担金 132千円 西濃食品衛生協会負担金 108千円 ・各種団体の支援 市食生活改善協議会補助金 300千円 市食品衛生協会補助金 600千円			1 保健衛生総務事務事業 ・保健衛生に関する一般事務 ・各種負担金 672千円 岐阜県医学生修学資金貸付事業負担金 1,200千円 市三師会負担金 432千円 西濃口腔保健協議会分担金 132千円 西濃食品衛生協会負担金 108千円 ・各種団体の支援 市食生活改善協議会補助金 300千円 市食品衛生協会補助金 600千円		
目 標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		3,058	県支出金	105	4,258	県支出金	105	4,258	県支出金	105
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	10		その他	10		その他	10
			一般財源	2,943		一般財源	4,143		一般財源	4,143

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 1 だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり

施策 1-2 健康づくりの推進

事業名

診療所管理事業

活動指標		指標の 説明	-	担当課		
(指標設定しない)						
成果指標		指標の 説明	-	健康課		
(指標設定しない)						
根拠法令	☐ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし			関連 計画	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	診療所の管理を行う。				款項目	040101
				事業	2	

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 診療所管理事業 ・医療機器の維持管理 ・感染性医療廃棄物等処理			1 診療所管理事業 ・医療機器の維持管理 ・感染性医療廃棄物等処理			1 診療所管理事業 ・医療機器の維持管理 ・感染性医療廃棄物等処理		
目 標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		302	県支出金	0	302	県支出金	0	302	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	302		一般財源	302		一般財源	302

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 1 だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり

施策 1-2 健康づくりの推進

事業名

健康づくり推進事業

活動指標		指標の 説明	清流の国ぎふ健康・スポーツポイント事業のポイ ントを付与するメニューの数	担当課	
清流の国ぎふ健康・スポーツポイント事業ポイント付与メニュー数				健康課	
成果指標		指標の 説明	KDB帳票NO.1「地域の全体像の把握」の平均自 立期間(要介護2以上)と平均余命の差※市町村 単位	健康課	
平均寿命と健康寿命(平均自立期間)の差					
根拠法令	□ 義務 ■ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連 計画	会計名	
				一般会計	
事務事業 概要	健康の保持と増進を目的に、個人が主体的に健康づくりに取り組 むことができるよう支援する。また個人の健康づくりを地域全体で 支援する体制づくりを進める。	・かいづ健康づくりプラン			
		款項目		040101	
		事業	4		

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 健康づくり推進事業 282千円 ・市報、ホームページ等で健康に関する情報の周知・啓発 ・健康展の開催 ・健康月間(11月)における啓発活動			1 健康づくり推進事業 282千円 ・市報、ホームページ等で健康に関する情報の周知・啓発 ・健康展の開催 ・健康月間(11月)における啓発活動			1 健康づくり推進事業 282千円 ・市報、ホームページ等で健康に関する情報の周知・啓発 ・健康展の開催 ・健康月間(11月)における啓発活動		
		2 健康づくりプラン推進協議会運営事業 83千円 ・各関係団体と健康づくりに関する課題や情報を共有する			2 健康づくりプラン推進協議会運営事業 83千円 ・各関係団体と健康づくりに関する課題や情報を共有する			2 健康づくりプラン推進協議会運営事業 83千円 ・各関係団体と健康づくりに関する課題や情報を共有する		
目 標 値	活動指標	43項目			43項目			43項目		
	成果指標	男1.6 女3.4			男1.6 女3.4			男1.6 女3.4		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		365	県支出金	30	365	県支出金	30	365	県支出金	30
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	335		一般財源	335		一般財源	335

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 1 だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり

施策 1-2 健康づくりの推進

事業名

栄養指導事業

活動指標		指標の説明	栄養教室の実施回数(食育教室を含む)	担当課	
栄養教室実施回数				健康課	
成果指標		指標の説明	KDB帳票NO.1「地域の全体像の把握」の平均自立期間(要介護2以上)と平均余命の差※市町村単位		
平均寿命と健康寿命(平均自立期間)の差					
根拠法令	☐ 義務 ☒ 国規定 ☐ 県規定 ☐ 市規定 ☐ なし		関連計画	会計名	
				一般会計	
事務事業概要	食育基本法に基づき、乳幼児から高齢者まで食育の推進を行う。 地区組織活動を行う食生活改善協議会の養成と育成を行う。			・かいづ健康づくりプラン	
			款項目	040101	
			事業	5	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業の概要 (年次計画)		1 栄養指導事業 (1)食生活改善協議会養成と市民の栄養に関する学びの機会として、栄養教室を実施 100千円 (2)小さい頃から食に関心を持ち、調理を体験する機会として、親子食育教室を実施 35千円 (3)食育推進の地区組織である海津市食生活改善協議会の育成のため、研修会を実施 20千円			1 栄養指導事業 (1)食生活改善協議会養成と市民の栄養に関する学びの機会として、栄養教室を実施 100千円 (2)小さい頃から食に関心を持ち、調理を体験する機会として、親子食育教室を実施 35千円 (3)食育推進の地区組織である海津市食生活改善協議会の育成のため、研修会を実施 20千円			1 栄養指導事業 (1)食生活改善協議会養成と市民の栄養に関する学びの機会として、栄養教室を実施 100千円 (2)小さい頃から食に関心を持ち、調理を体験する機会として、親子食育教室を実施 35千円 (3)食育推進の地区組織である海津市食生活改善協議会の育成のため、研修会を実施 20千円		
	目標値	7回			7回			7回		
	成果指標	男1.6 女3.4			男1.6 女3.4			男1.6 女3.4		
	事業の財源(千円)	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		155	県支出金	0	155	県支出金	0	155	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	60		その他	60		その他	60
			一般財源	95		一般財源	95		一般財源	95

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 1 だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり

施策 1-2 健康づくりの推進

事業名

健診事業

活動指標		指標の説明	各健診(生活習慣病健診、8020歯科口腔健診)の受診率	担当課	
受診率				健康課	
成果指標		指標の説明	KDB帳票NO.1「地域の全体像の把握」の平均自立期間(要介護2以上)と平均余命の差※市町村単位		
平均寿命と健康寿命との差					
根拠法令	☐ 義務 ☒ 国規定 ☐ 県規定 ☐ 市規定 ☐ なし		関連計画	会計名	
				一般会計	
事務事業概要	健康増進法に基づき各種健診事業を実施する。			款項目	040102
				事業	1

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業の概要 (年次計画)		1 健診事業 (1)生活習慣病健診(30～39歳の方、基本健康診査) 461千円 (2)8020歯科口腔健診(20～74歳の方、歯と歯ぐきの健診) 667千円			1 健診事業 (1)生活習慣病健診(30～39歳の方、基本健康診査) 461千円 (2)8020歯科口腔健診(20～74歳の方、歯と歯ぐきの健診) 667千円			1 健診事業 (1)生活習慣病健診(30～39歳の方、基本健康診査) 461千円 (2)8020歯科口腔健診(20～74歳の方、歯と歯ぐきの健診) 667千円		
		生活習慣病健診:3% 8020:1.5%			生活習慣病健診:3% 8020:1.5%			生活習慣病健診:3% 8020:1.5%		
		男1.6 女3.4			男1.6 女3.4			男1.6 女3.4		
		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
事業の財源 (千円)		2,479	県支出金	384	2,479	県支出金	384	2,479	県支出金	384
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	2,095		一般財源	2,095		一般財源	2,095

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 1 だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり

施策 1-2 健康づくりの推進

事業名

がん検診等事業

活動指標		指標の説明	各がん検診(大腸、胃、肺、乳、子宮)の受診率 (地域保健報告に準ずる)	担当課	
受診率				健康課	
成果指標		指標の説明	KDB帳票NO.1「地域の全体像の把握」の平均自立期間(要介護2以上)と平均余命の差※市町村単位		
平均寿命と健康寿命との差					
根拠法令	□ 義務 ■ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連計画	会計名	
				一般会計	
事務事業概要	健康増進法に基づき、各種がん検診事業を実施する。			・かいづ健康づくりプラン	
			款項目	040102	
			事業	2	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度								
		1 がん検診等事業 (1)大腸がん検診(40歳以上の方、便潜血2日法) 3,006千円 (2)胃がん検診(40歳以上の方、胃部エックス線検査、内視鏡検査) 7,562千円 (3)肺がん検診(40歳以上の方、胸部エックス線検査) 5,227千円 (4)乳がん検診(40歳以上の女性、2年に1回の受診を推奨、マンモグラフィ) 2,780千円 (5)子宮頸部がん検診(20歳以上の女性、2年に1回の受診を推奨、子宮頸部細胞診) 3,705千円			1 がん検診等事業 (1)大腸がん検診(40歳以上の方、便潜血2日法) 3,006千円 (2)胃がん検診(40歳以上の方、胃部エックス線検査、内視鏡検査) 7,562千円 (3)肺がん検診(40歳以上の方、胸部エックス線検査) 5,227千円 (4)乳がん検診(40歳以上の女性、2年に1回の受診を推奨、マンモグラフィ) 2,780千円 (5)子宮頸部がん検診(20歳以上の女性、2年に1回の受診を推奨、子宮頸部細胞診) 3,705千円			1 がん検診等事業 (1)大腸がん検診(40歳以上の方、便潜血2日法) 3,006千円 (2)胃がん検診(40歳以上の方、胃部エックス線検査、内視鏡検査) 7,562千円 (3)肺がん検診(40歳以上の方、胸部エックス線検査) 5,227千円 (4)乳がん検診(40歳以上の女性、2年に1回の受診を推奨、マンモグラフィ) 2,780千円 (5)子宮頸部がん検診(20歳以上の女性、2年に1回の受診を推奨、子宮頸部細胞診) 3,705千円								
目標値	活動指標	大腸:22.4% 胃:7.8% 肺:25.4% 乳:22.5% 子宮:16.5%			大腸:25% 胃:9% 肺:26% 乳:23% 子宮:17%			大腸:25% 胃:9% 肺:26% 乳:23% 子宮:17%								
	成果指標	男1.6 女3.4			男1.6 女3.4			男1.6 女3.4								
事業の財源 (千円)		予算額		国庫支出金	815	予算額		国庫支出金	815	予算額		国庫支出金	815			
		40,436		県支出金		1,937	40,436		県支出金		1,937	40,436		県支出金		1,937
				市債		0			市債		0			市債		0
				その他		940			その他		940			その他		940
				一般財源		36,744			一般財源		36,744			一般財源		36,744

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 1 だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり

施策 1-2 健康づくりの推進

事業名

健康教育・相談等事業

活動指標		指標の説明	地域保健・健康増進事業報告の帳票15(2)「健康教育」と15(3)「健康相談」の実施者数合計(延べ人数)	担当課	
健康教育・健康相談実施者数(延べ人数)				健康課	
成果指標					
平均寿命と健康寿命との差					
根拠法令	☐ 義務 ☒ 国規定 ☐ 県規定 ☐ 市規定 ☐ なし		関連計画	会計名	
事務事業概要	健康の保持増進を目的に、個人が主体的に健康づくりに取り組む認識と自覚を高める支援と、生活習慣病予防や、その他健康に関する正しい知識の普及・啓発を行う。			一般会計	
				・かいづ健康づくりプラン	
				款項目	040102
				事業	3

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業の概要 (年次計画)		1 健康教育・相談等事業 (1)一般健康相談 75千円 (2)体組成・お食事相談 (3)きらめきウオーキング 17千円 (4)生活習慣病予防等の保健指導 93千円 (5)出前講座 (6)健康に関する自主サークルの支援 (7)特定保健指導 99千円			1 健康教育・相談等事業 (1)一般健康相談 75千円 (2)体組成・お食事相談 (3)きらめきウオーキング 17千円 (4)生活習慣病予防等の保健指導 93千円 (5)出前講座 (6)健康に関する自主サークルの支援 (7)特定保健指導 99千円			1 健康教育・相談等事業 (1)一般健康相談 75千円 (2)体組成・お食事相談 (3)きらめきウオーキング 17千円 (4)生活習慣病予防等の保健指導 93千円 (5)出前講座 (6)健康に関する自主サークルの支援 (7)特定保健指導 99千円		
	目標値	1,050人			1,050人			1,050人		
	成果指標	男1.6 女3.4			男1.6 女3.4			男1.6 女3.4		
	事業の財源 (千円)	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		458	県支出金	120	458	県支出金	120	458	県支出金	120
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	338		一般財源	338		一般財源	338

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 1 だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり

施策 1-2 健康づくりの推進

事業名

予防接種事業

活動指標		指標の説明	接種案内・勧奨を行った回数(MR2期再勧奨件数+日脳2期再勧奨件数)	担当課		
接種案内・勧奨件数				健康課		
成果指標		指標の説明	接種者数÷対象者人口(定期接種はMR1期2期の接種率、任意接種は小児の任意インフルエンザ接種率)			
接種率						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし			関連計画	会計名	
					一般会計	
事務事業概要	予防接種法に基づき、各予防接種及び任意予防接種を実施。被接種者への費用助成を実施する。				款項目	040102
					事業	4

		令和7年度			令和8年度			令和9年度								
		1 定期予防接種事業 (1)医療機関等との調整 ・予診票等の配布 (2)接種案内・接種勧奨 ・年齢到達等による接種案内、接種勧奨 (3)医療機関における予防接種の実施 ・定期接種(BCG、五種混合、二種混合、水痘、MR、子宮頸がん、新型コロナ等) 100,387千円 【拡】带状疱疹未接種者に対する補助 ・二次・三次予防接種、他自治体予防接種給付金 460千円 (4)健康被害調査・相談業務 ・予防接種健康被害調査委員会の開催 ・接種に関する相談対応 2 任意予防接種事業 (1)医療機関等との調整 ・案内の配布 (2)接種案内・接種勧奨 ・広報等による接種案内、接種勧奨 (3)医療機関における予防接種の実施 ・任意接種(带状疱疹、高齢者肺炎球菌、おたふく、小児・障がい者インフルエンザ等) 7,336千円 (4)相談業務 ・接種に関する相談対応			1 定期予防接種事業 (1)医療機関等との調整 ・予診票等の配布 (2)接種案内・接種勧奨 ・年齢到達等による接種案内、接種勧奨 (3)医療機関における予防接種の実施 ・定期接種(BCG、五種混合、二種混合、水痘、MR、子宮頸がん、新型コロナ等) 100,387千円 带状疱疹未接種者に対する補助 ・二次・三次予防接種、他自治体予防接種給付金 460千円 (4)健康被害調査・相談業務 ・予防接種健康被害調査委員会の開催 ・接種に関する相談対応 2 任意予防接種事業 (1)医療機関等との調整 ・案内の配布 (2)接種案内・接種勧奨 ・広報等による接種案内、接種勧奨 (3)医療機関における予防接種の実施 ・任意接種(带状疱疹、高齢者肺炎球菌、おたふく、小児・障がい者インフルエンザ等) 7,336千円 (4)相談業務 ・接種に関する相談対応			1 定期予防接種事業 (1)医療機関等との調整 ・予診票等の配布 (2)接種案内・接種勧奨 ・年齢到達等による接種案内、接種勧奨 (3)医療機関における予防接種の実施 ・定期接種(BCG、五種混合、二種混合、水痘、MR、子宮頸がん、新型コロナ等) 100,387千円 带状疱疹未接種者に対する補助 ・二次・三次予防接種、他自治体予防接種給付金 460千円 (4)健康被害調査・相談業務 ・予防接種健康被害調査委員会の開催 ・接種に関する相談対応 2 任意予防接種事業 (1)医療機関等との調整 ・案内の配布 (2)接種案内・接種勧奨 ・広報等による接種案内、接種勧奨 (3)医療機関における予防接種の実施 ・任意接種(带状疱疹、高齢者肺炎球菌、おたふく、小児・障がい者インフルエンザ等) 8,371千円 (4)相談業務 ・接種に関する相談対応								
目 標 値	活動指標	600件			600件			600件								
	成果指標	定期接種95%、任意接種50%			定期接種95%、任意接種50%			定期接種95%、任意接種50%								
事業の財源 (千円)		予算額		国庫支出金	454	予算額		国庫支出金	454	予算額		国庫支出金	454			
		112,978		県支出金		5	112,978		県支出金		5	112,978		県支出金		5
				市債		16,700			市債		16,700			市債		16,700
				その他		25,537			その他		17,762			その他		17,762
				一般財源		70,282			一般財源		78,057			一般財源		78,057

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 1 だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり

施策 1-2 健康づくりの推進

事業名

新型コロナウイルスワクチン接種事業

活動指標		指標の 説明	-	担当課		
(指標設定しない)						
成果指標		指標の 説明	-	健康課		
(指標設定しない)						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連 計画	なし	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	新型コロナウイルスワクチンの接種について、予防接種法の臨時接種により健康被害を受けた人への医療費等の給付に係る事務を行う。	款項目			040102	
		事業			5	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 新型コロナウイルスワクチン接種事業 接種業務は定期予防接種に移行。 予防接種健康被害医療費負担金 443千円			1 新型コロナウイルスワクチン接種事業 予防接種健康被害医療費負担金 443千円			1 新型コロナウイルスワクチン接種事業 予防接種健康被害医療費負担金 443千円		
目 標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	443	予算額	国庫支出金	443	予算額	国庫支出金	443
		443	県支出金	0	443	県支出金	0	443	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	0		一般財源	0		一般財源	0

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 1 だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり

施策 1-8 社会保障制度の健全な運用

事業名

後期高齢者保健事業

活動指標		指標の説明	フレイル予防に関する啓発文書等の配布件数	担当課		
フレイル啓発件数				健康課		
成果指標		指標の説明	健康状態不明者のうち、介入によりすこやか健康診を受診した人			健康課
健診受診率						
根拠法令	□ 義務 ■ 国規定 ■ 県規定 ■ 市規定 □ なし		関連計画	なし	会計名	
					一般会計	
事務事業概要	高齢者の医療の確保に関する法律第20条に基づき岐阜県後期高齢者医療広域連合より受託し後期高齢者保健事業を実施				款項目	040102
			事業	6		

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 後期高齢者保健事業 健康寿命を延長し、増え続ける医療費や介護給付費を抑制することを目的とし、健診結果やレセプト情報を活用し、解決が必要な課題について、後期高齢者医療担当部局、保健衛生担当部局、介護保険担当部局等が一体的に実施する。 (1) 高齢者に対する個別的な支援(ハイリスクアプローチ) ①健康状態不明者等の実態把握 ②糖尿病重症化予防への取組(糖尿病治療中断者への受診勧奨) (2) 通いの場等への積極的な関与等(ポピュレーションアプローチ) ①健康教育・健康相談 ②フレイル状態の把握 ③フレイルに関する啓発等 (3) 気軽に相談できる場(健康スポット拠点)の整備 報償費(一体的実施) 14千円 消耗品費 217千円 印刷製本費等 4千円 通信運搬費 71千円 施設使用費 132千円			1 後期高齢者保健事業 健康寿命を延長し、増え続ける医療費や介護給付費を抑制することを目的とし、健診結果やレセプト情報を活用し、解決が必要な課題について、後期高齢者医療担当部局、保健衛生担当部局、介護保険担当部局等が一体的に実施する。 (1) 高齢者に対する個別的な支援(ハイリスクアプローチ) ①健康状態不明者等の実態把握 ②糖尿病重症化予防への取組(糖尿病治療中断者への受診勧奨) (2) 通いの場等への積極的な関与等(ポピュレーションアプローチ) ①健康教育・健康相談 ②フレイル状態の把握 ③フレイルに関する啓発等 (3) 気軽に相談できる場(健康スポット拠点)の整備 報償費(一体的実施) 14千円 消耗品費 217千円 印刷製本費等 4千円 通信運搬費 71千円 施設使用費 132千円			1 後期高齢者保健事業 健康寿命を延長し、増え続ける医療費や介護給付費を抑制することを目的とし、健診結果やレセプト情報を活用し、解決が必要な課題について、後期高齢者医療担当部局、保健衛生担当部局、介護保険担当部局等が一体的に実施する。 (1) 高齢者に対する個別的な支援(ハイリスクアプローチ) ①健康状態不明者等の実態把握 ②糖尿病重症化予防への取組(糖尿病治療中断者への受診勧奨) (2) 通いの場等への積極的な関与等(ポピュレーションアプローチ) ①健康教育・健康相談 ②フレイル状態の把握 ③フレイルに関する啓発等 (3) 気軽に相談できる場(健康スポット拠点)の整備 報償費(一体的実施) 14千円 消耗品費 217千円 印刷製本費等 4千円 通信運搬費 71千円 施設使用費 132千円		
目 標 値	活動指標	200件			200件			200件		
	成果指標	25%			25%			25%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		438	県支出金	0	438	県支出金	0	438	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	436		その他	436		その他	436
			一般財源	2		一般財源	2		一般財源	2